

「はたらき」を化学する

2015年度決算説明資料

三洋化成工業株式会社
代表取締役社長 安藤 孝夫

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>
コード番号:4471



<注意事項>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

<免責事項>

この資料には、2016年5月16日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312

FAX 075-551-2557

E-mail pr-group@sanyo-chemical.com

会社概要

創 立:1949(昭和24)年11月1日

本 社:京都市東山区

資 本 金:13,051百万円

国内営業所:東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

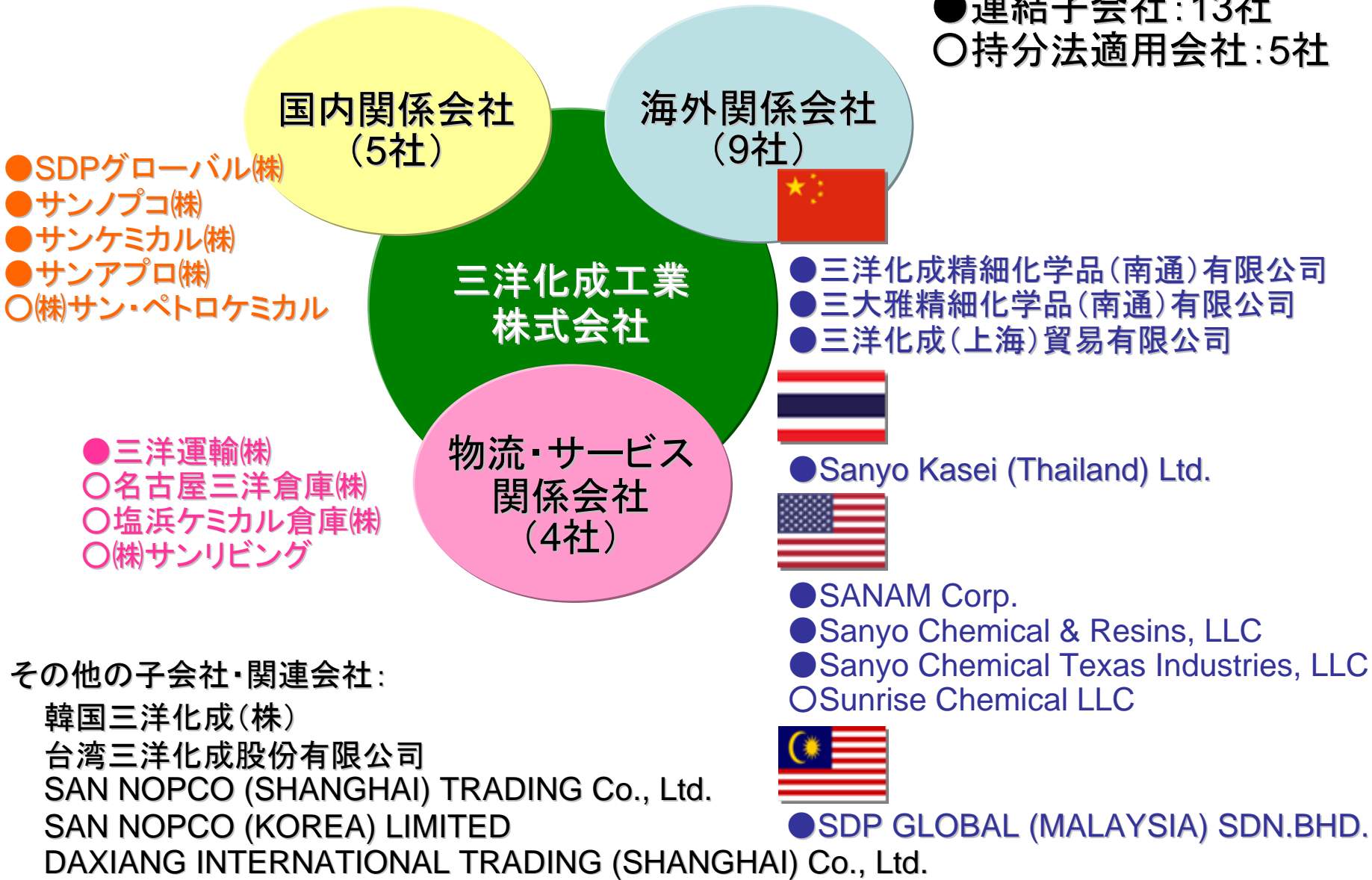
国内工場:名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

従業員数:1,992名(連結)[2016年3月31日現在]

事業内容:約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス
(機能化学品)の製造・販売

三洋化成グループ

● 連結子会社: 13社
○ 持分法適用会社: 5社



国内生産拠点



京都工場・本社・研究所
(東山区、約2.6万m²)



鹿島工場
(茨城県神栖市、約13.0万m²)



名古屋工場
(愛知県東海市、約10.0万m²)



衣浦工場
(愛知県半田市、約14.0万m²)




サンケミカル 川崎工場
(神奈川県川崎市、約1.1万m²)

海外生産拠点

 三洋化成精細化学品(南通)有限公司



 三大雅精細化学品(南通)有限公司



 Sanyo Chemical & Resins, LLC



プラント建設予定地

SDP GLOBAL(MALAYSIA)SDN.BHD.



Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.





Sanyo Chemical Texas Industries, LLC

海外営業拠点

-  三洋化成(上海)貿易有限公司
-  SAN NOPCO (SHANGHAI) TRADING Co., Ltd.
-  DaXiang International Trading (SHANGHAI) Co., Ltd.



-  韓国三洋化成株式会社
-  SAN NOPCO (KOREA) LIMITED



 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



 台湾三洋化成股份有限公司

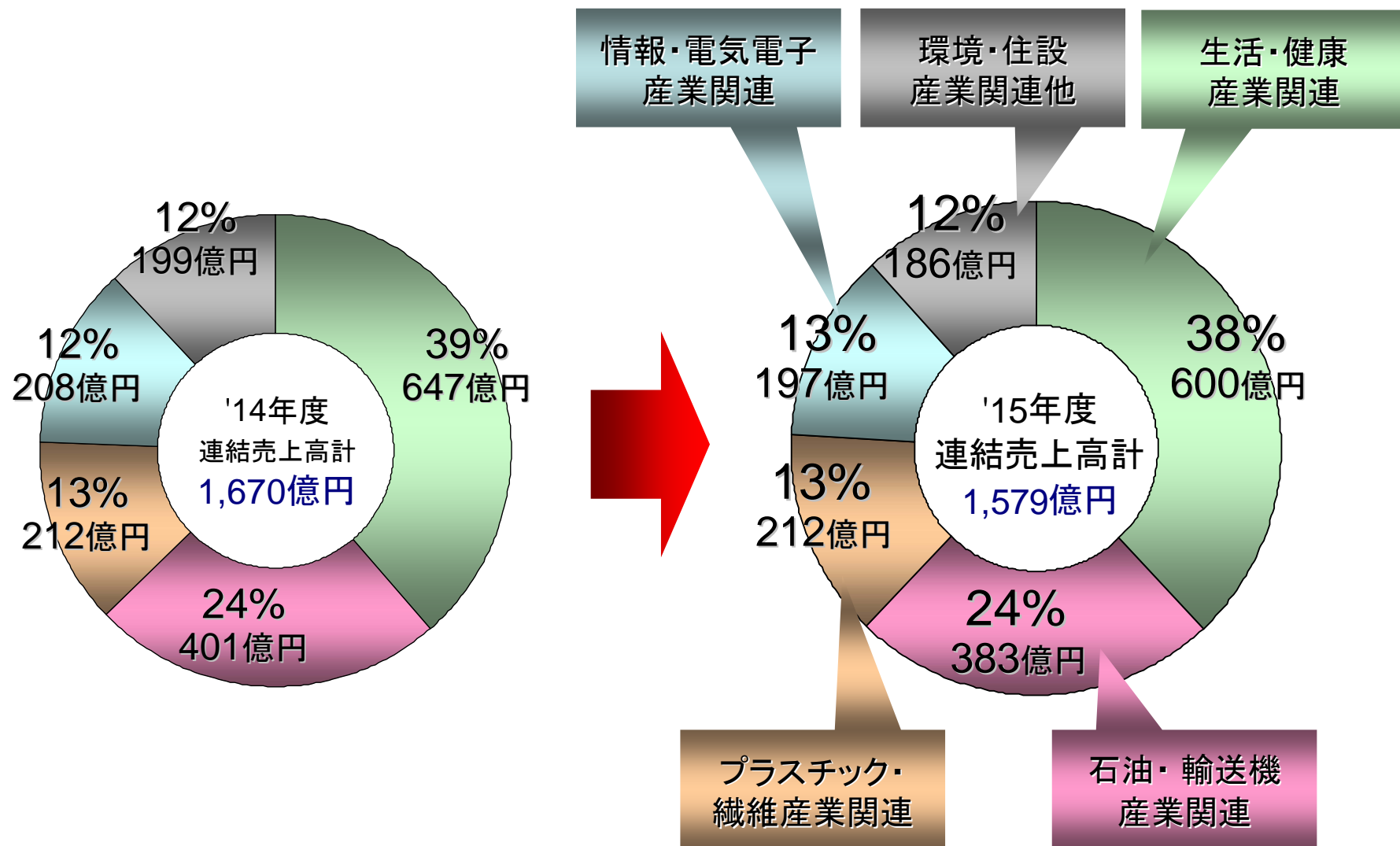


 SANAM Corp.

産業分野別主要製品

大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、製紙用薬剤
	健康産業関連	高吸水性樹脂(SAP)、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血材、EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム用原料(PPG)、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂、自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、ポリウレタンエラストマー原料、塗料用樹脂、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤、人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ(PEB)、トナーバインダー
	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液、電子材料用粘着剤、電子部品製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境・住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、カチオンモノマー、家具・断熱材用PPG、泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、建築シーラント用原料、セメント用薬剤

連結産業分野別売上高構成



'15年度業績

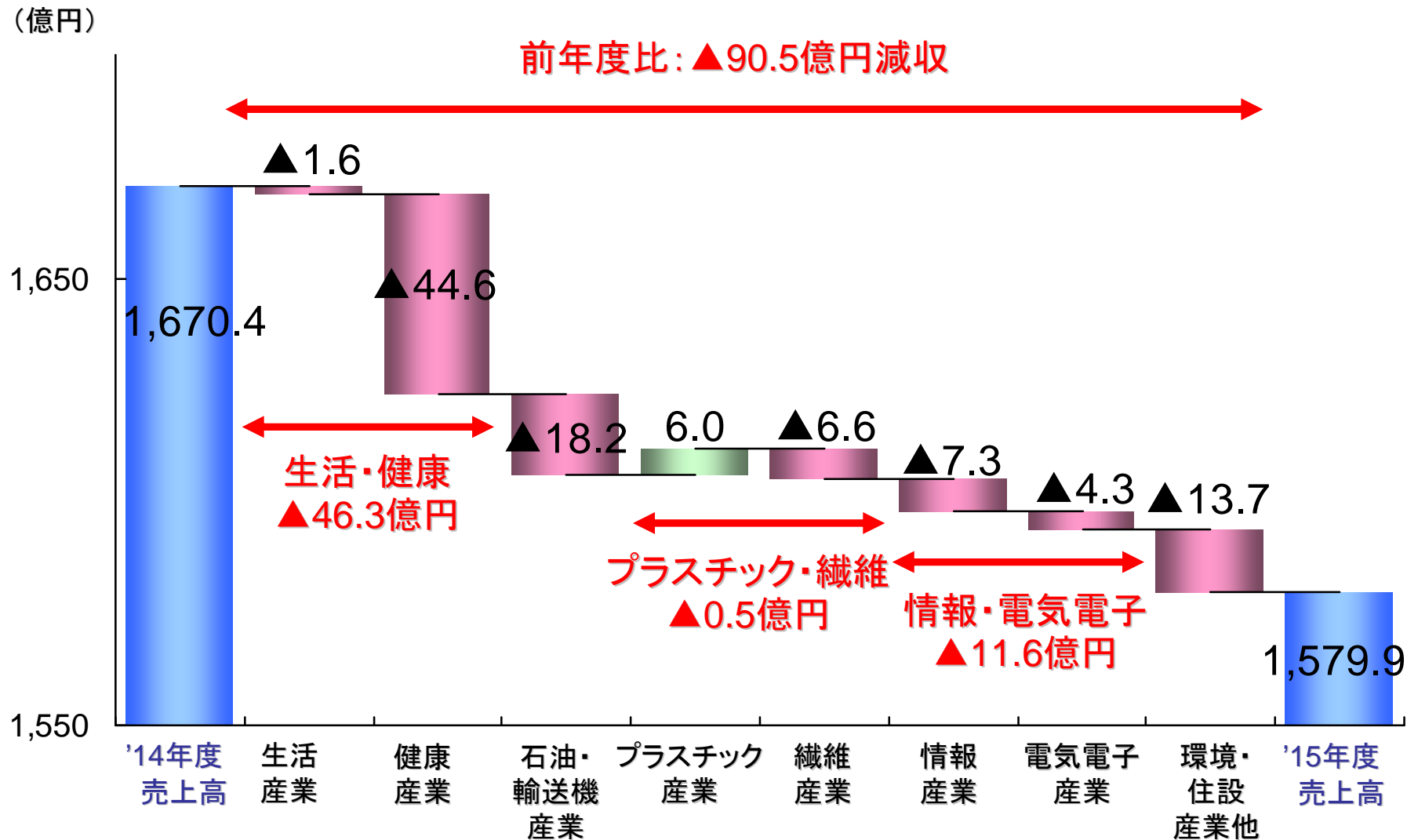
(億円)

連結	'14年度	'15年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	1,670.4	1,579.9	▲90.5	▲5
営業利益	89.4	124.8	35.4	40
経常利益	102.7	132.9	30.1	29
親会社株主に帰属 する当期純利益	58.7	69.2	10.5	18
包括利益	153.4	26.2	▲127.1	▲83

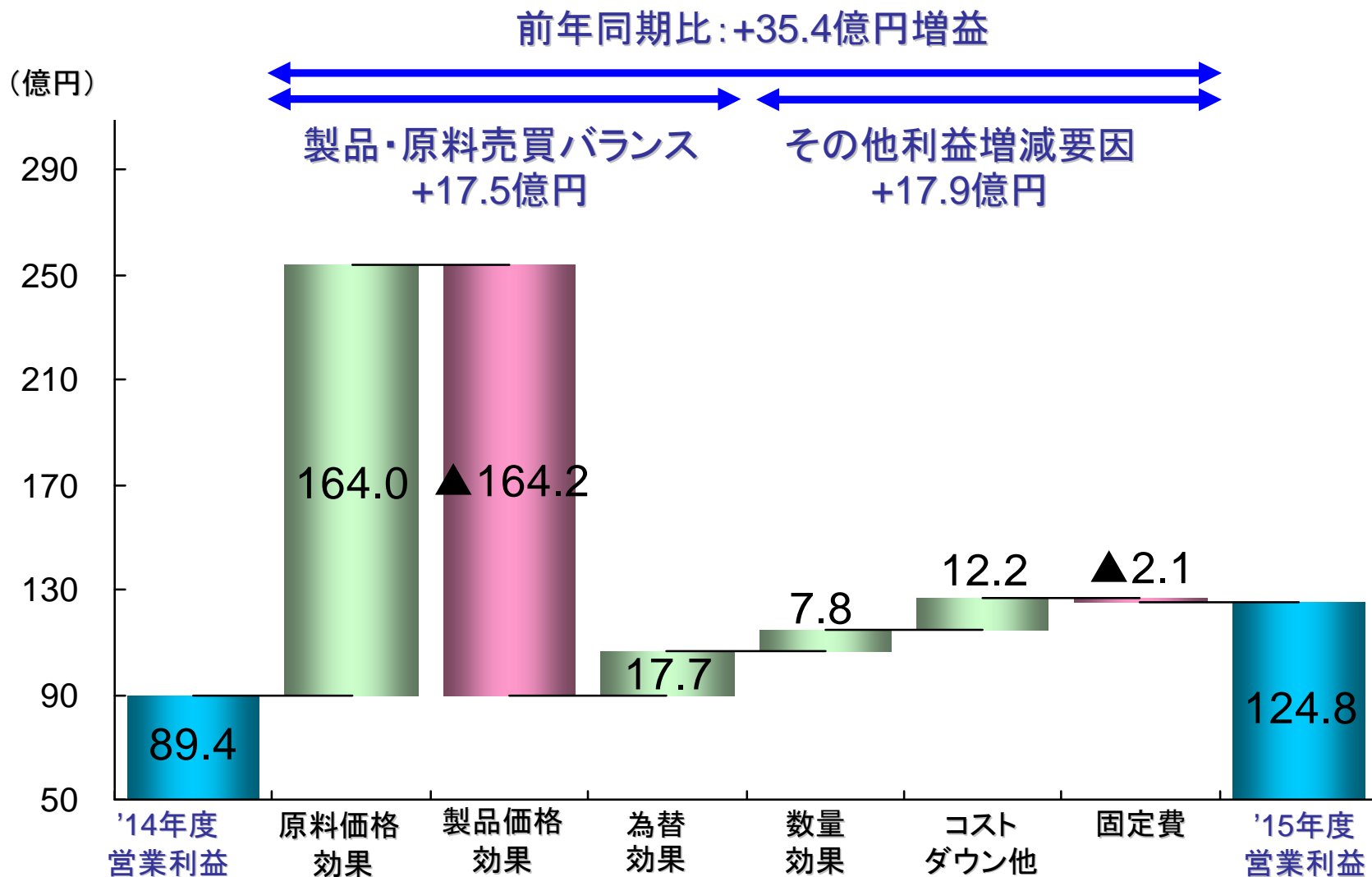
(億円)

単体	'14年度	'15年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	1,056.0	996.9	▲59.0	▲6
営業利益	38.2	56.4	18.1	48
経常利益	59.6	78.8	19.1	32
当期純利益	43.6	58.2	14.5	33

連結売上高の産業分野別前年度比増減



連結営業利益の前年度比増減要因



連結純利益の前年度比増減要因

(億円)

	'14年度	'15年度	増減額
営業利益	89.4	124.8	35.4
持分法投資損益	4.9	5.2	0.3
為替差損益	7.7	▲1.3	▲9.0
その他営業外損益	0.6	4.1	3.4
経常利益	102.7	132.9	30.1
固定資産除却・売却による損益	▲6.0	▲7.0	▲1.0
減損損失	—	▲10.4	▲10.4
その他特別損益	▲1.2	0.9	2.2
税金等調整前純利益	95.5	116.4	20.8
法人税等	▲27.8	▲37.8	▲9.9
非支配株主に帰属する当期純利益	▲8.8	▲9.2	▲0.3
親会社株主に帰属する当期純利益	58.7	69.2	10.5

連結貸借対照表

(億円)

	2015年 3月31日	2016年 3月31日	増減額	主な増減要因
流動資産	845	809	▲35	現金及び預金(33)、 受取手形及び売掛金(▲40)、たな卸資産(▲24)
固定資産	965	943	▲21	有形固定資産(21)、投資有価証券(▲58)
資産合計	1,810	1,753	▲57	
流動負債	522	427	▲94	支払手形及び買掛金(▲28)、短期借入金(▲84)、 未払法人税等(6)、設備関係支払手形(5)
固定負債	110	142	31	長期借入金(45)、繰延税金負債(▲11)
負債合計	633	570	▲63	
株主資本	945	996	51	当期純利益(69)、配当金支払(▲17)
その他 包括利益	173	123	▲49	その他有価証券評価差額金(▲39) 為替換算調整勘定(▲8)
非支配株主持分	58	62	4	
純資産合計	1,176	1,182	5	
負債・純資産合計	1,810	1,753	▲57	

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	'14年度	'15年度	増減額	'15年度特記事項
営業活動CF	115	226	111	
税金等調整前純利益	95	116	20	
減価償却費	96	93	▲3	
減損損失	—	10	10	
持分法投資損益	▲4	▲5	▲0	
運転資金の増減	▲40	34	74	
法人税等	▲26	▲21	4	
その他	▲5	▲0	4	
投資活動CF	▲86	▲135	▲48	設備資金支払い(▲131.9)
フリーCF	28	91	62	
財務活動CF	▲29	▲54	▲25	借入・返済(▲34.5)、 配当金支払い(▲20.2)
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	▲3	▲9	
現金及び現金同等物の増減額	5	33	27	
現金及び現金同等物の期首残高	154	160	5	
現金及び現金同等物期末残高	160	193	33	

'16年度業績予想

(億円)

連結	通期			第2四半期(4-9月期)		
	'16年度 予想値	'15年度 実績	増減率(%)	'16年度 予想値	'15年度 実績	増減率(%)
売上高	1,580.0	1,579.9	0	760.0	784.3	▲3
営業利益	138.0	124.8	11	66.0	60.1	10
経常利益	145.0	132.9	9	70.0	65.2	7
親会社株主に帰属 する当期純利益	97.0	69.2	40	47.0	35.9	31

単体	通期			第2四半期(4-9月期)		
	'16年度 予想値	'15年度 実績	増減率(%)	'16年度 予想値	'15年度 実績	増減率(%)
売上高	990.0	996.9	▲1	490.0	496.7	▲1
営業利益	72.0	56.4	28	35.0	27.2	29
経常利益	98.0	78.8	24	49.0	40.2	22
当期純利益	78.0	58.2	34	39.0	29.9	30

16年度は、減価償却方法を定額法に変更することにより、

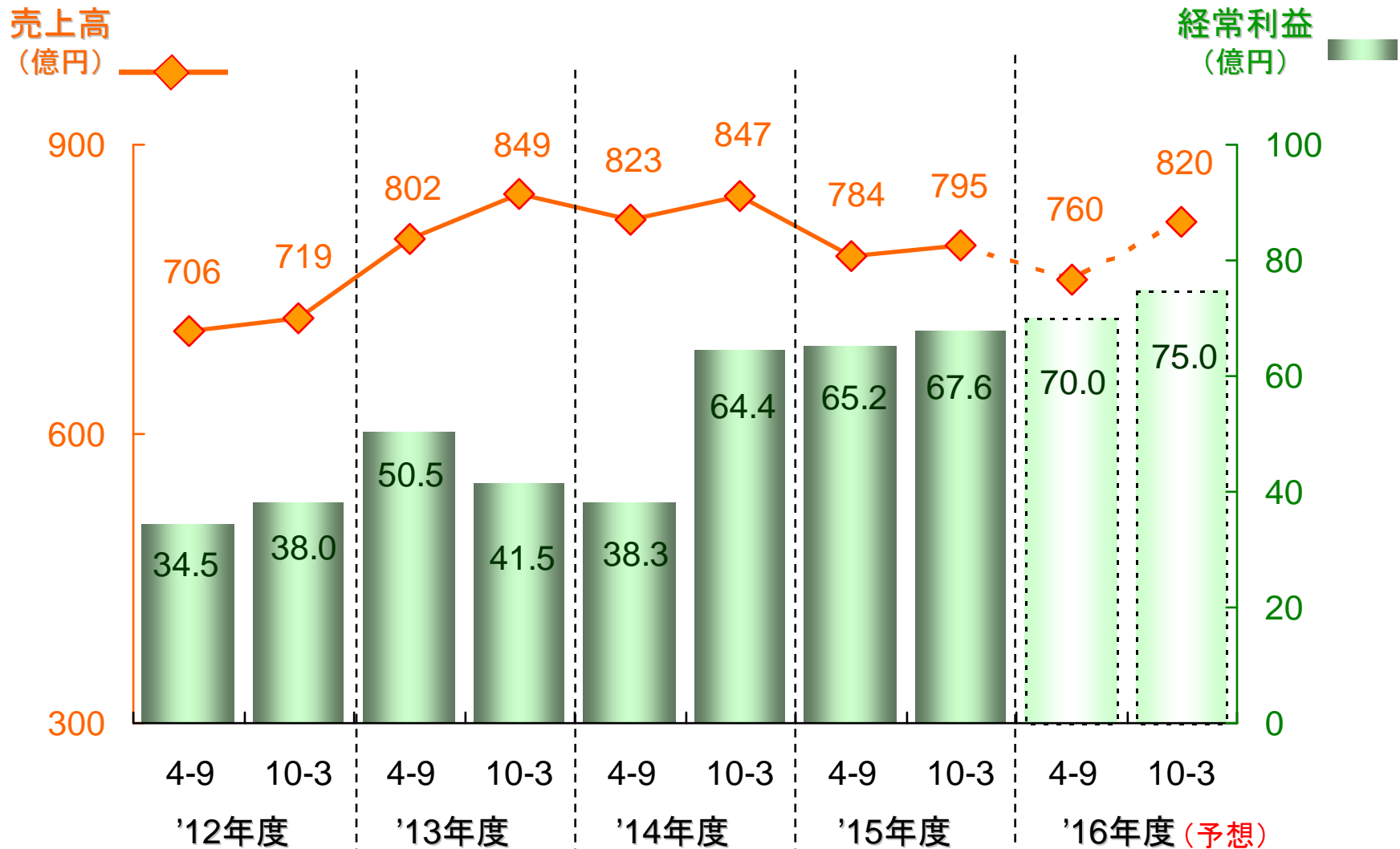
減価償却費は連結で約17億円、単体で約14億円減少する見込みです。

<業績予想の前提条件> 国産ナフサ価格:35千円/kl、為替レート:110円/ドル

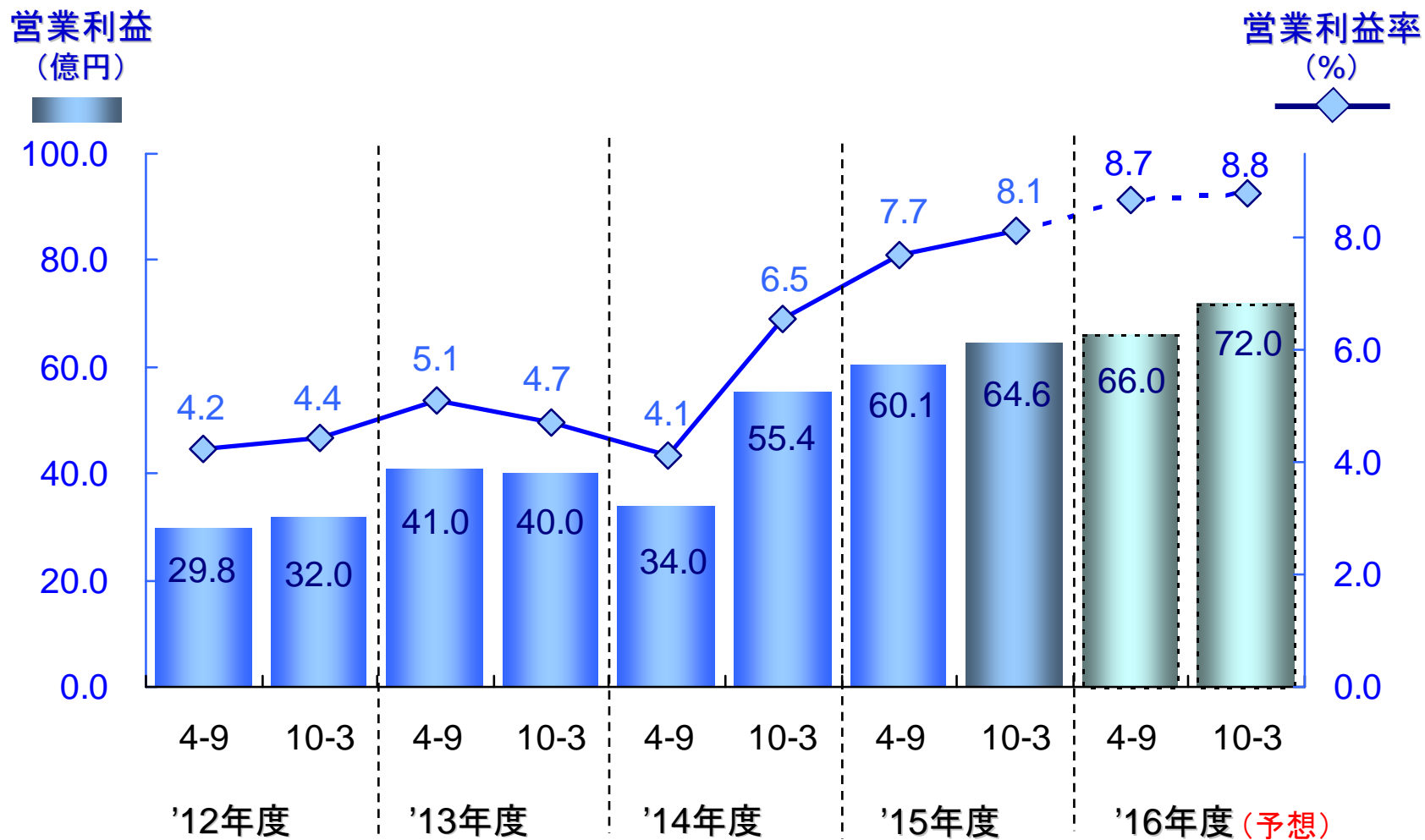
主要経営指標

	単位	'14年度	'15年度	前年度比	'16年度 (予想)
総資産	億円	1,810	1,753	▲57	1,910
総資産当期純利益率	%	3.2	3.9	+0.7pt	5.1
総資産営業利益率	%	4.9	7.1	+2.2pt	7.2
自己資本	億円	1,118	1,120	+1	1,178
自己資本比率	%	61.8	63.9	+2.1pt	61.7
自己資本当期純利益率	%	5.6	6.2	+0.6pt	8.4
有利子負債	億円	184	148	▲36	194
負債資本倍率(D/Eレシオ)	倍	0.16	0.13	▲0.03	0.16

連結業績の推移



連結営業利益(同率)の推移



* 当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について主として定率法を採用していましたが、次期から定額法に変更します。業績予想には織り込み済みです。

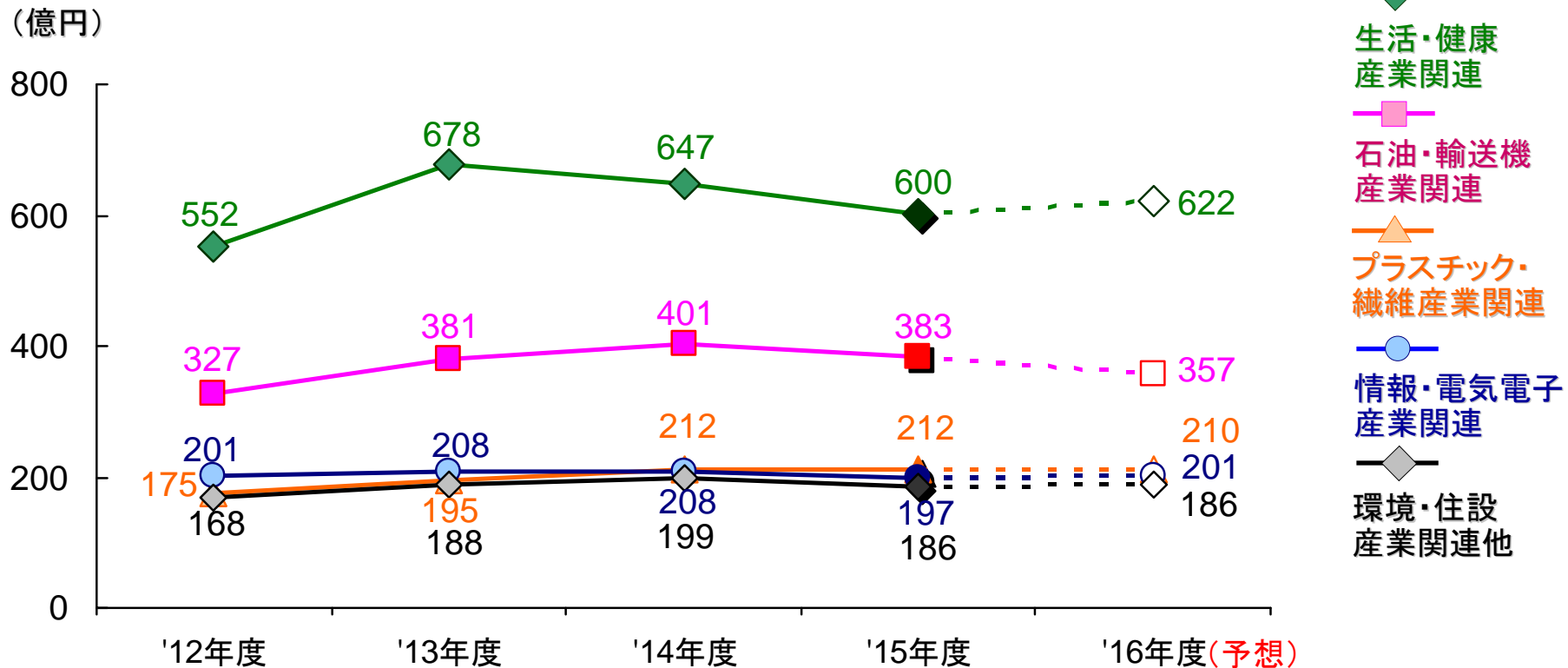
'15年度産業分野別業績

(億円)

産業分野	売上高			営業利益		
	'14年度	'15年度	増減額	'14年度	'15年度	増減額
生活・健康産業関連	647.2	600.8	▲46.3	37.4	52.5	15.1
生活産業関連	129.5	127.9	▲1.6			
健康産業関連	517.6	472.9	▲44.6			
石油・輸送機産業関連	401.6	383.4	▲18.2	12.0	16.2	4.2
プラスチック・繊維産業関連	212.8	212.3	▲0.5	24.2	31.0	6.7
プラスチック産業関連	138.1	144.2	6.0			
繊維産業関連	74.7	68.0	▲6.6			
情報・電気電子産業関連	208.7	197.0	▲11.6	9.1	17.3	8.2
情報産業関連	143.6	136.3	▲7.3			
電気電子産業関連	65.0	60.6	▲4.3			
環境・住設産業関連他	199.9	186.2	▲13.7	6.6	7.6	1.0
合計	1,670.4	1,579.9	▲90.5	89.4	124.8	35.4

* 当第1四半期連結会計期間よりセグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。
このため、前年度連結累計期間の各セグメントの営業利益については変更後の算定方法により組替えて比較を行っています。

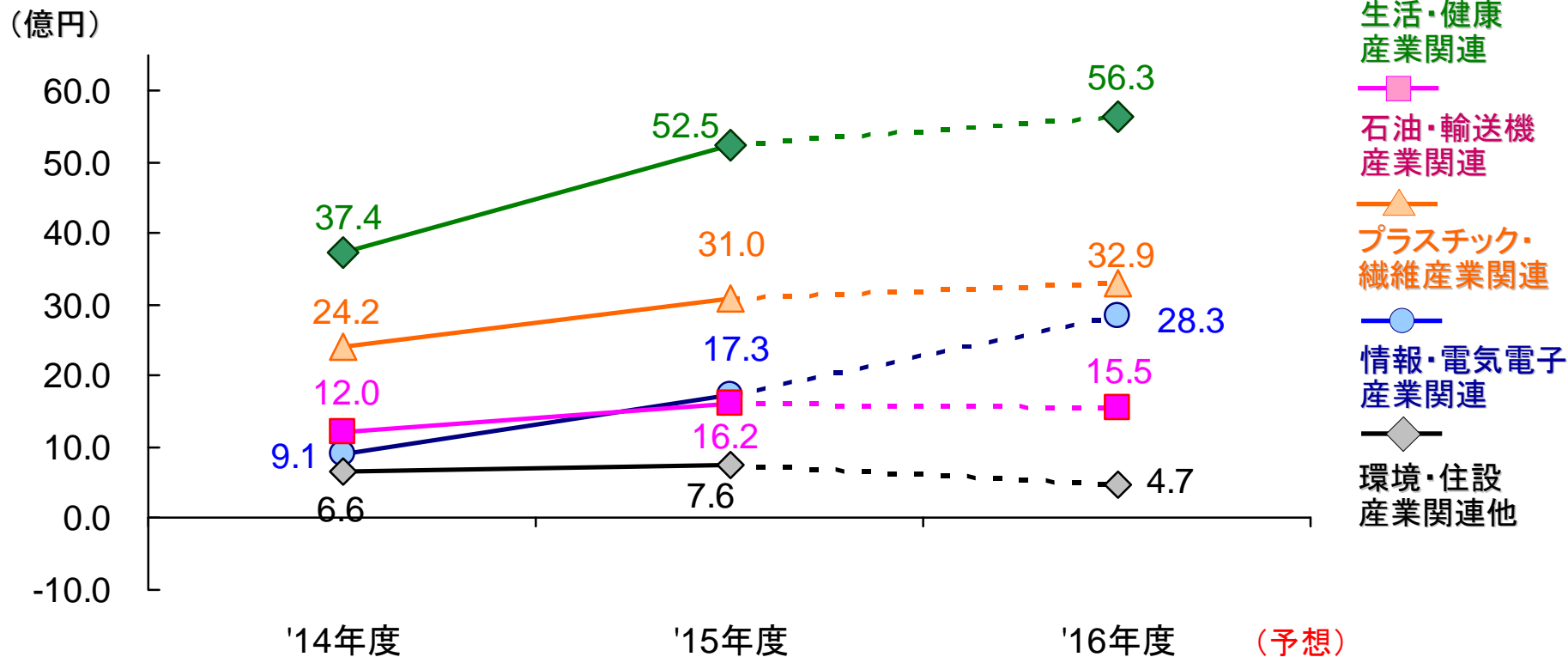
連結産業分野別売上高の推移



'15年度業績の主な増減要因(前年度比)

- 生活・健康産業 : ヘアケア製品用界面活性剤は堅調、家庭用台所用界面活性剤は新製品拡販で横ばい、SAPの需要は堅調なもの、原料価格下落に伴う製品価格の改定のため減収
- 石油・輸送機産業 : TUBは新製品の拡販で大幅増収、PPGや潤滑油用添加剤は製品価格改定により減収
- プラスチック・繊維産業 : 永久帯電防止剤は堅調、繊維用薬剤は中国経済低迷の影響で需要が大幅に低下
- 情報・電気電子産業 : 情報産業関連製品は低調、アルミ電解コンデンサ用電解液は横ばい、FPD用樹脂、電子材料用粘着剤は需要が大幅に減少し低調な売上
- 環境・住設産業他 : 家具・断熱材用原料(PPG)などは海外向けが好調に推移、建築シーラント用原料は原料価格下落に伴う製品価格の改定のため低調な売上

連結産業分野別営業利益の推移



* 当第1四半期連結会計期間よりセグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。このため、前年度連結累計期間の各セグメントの営業利益については変更後の算定方法により組替えて比較を行っています。

* 当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について主として定率法を採用していましたが、次期から定額法に変更します。業績予想には織り込み済みです。

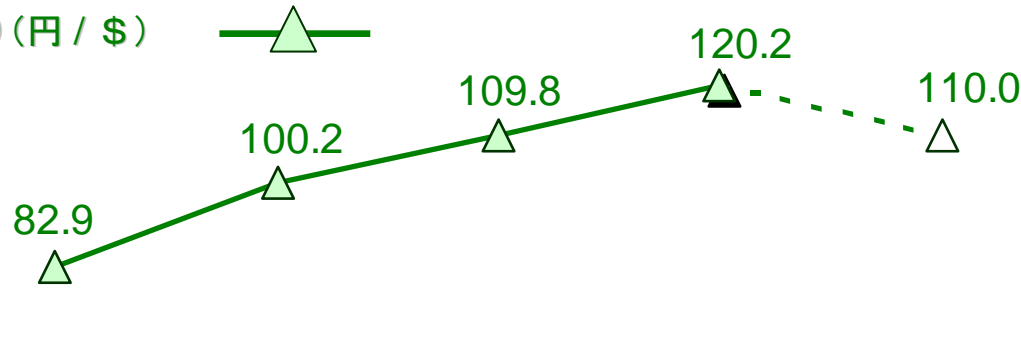
'15年度業績の主な増減要因(前年度比)

全セグメントにおいて、原料価格の低下および円安により増益。

連結海外売上高の推移

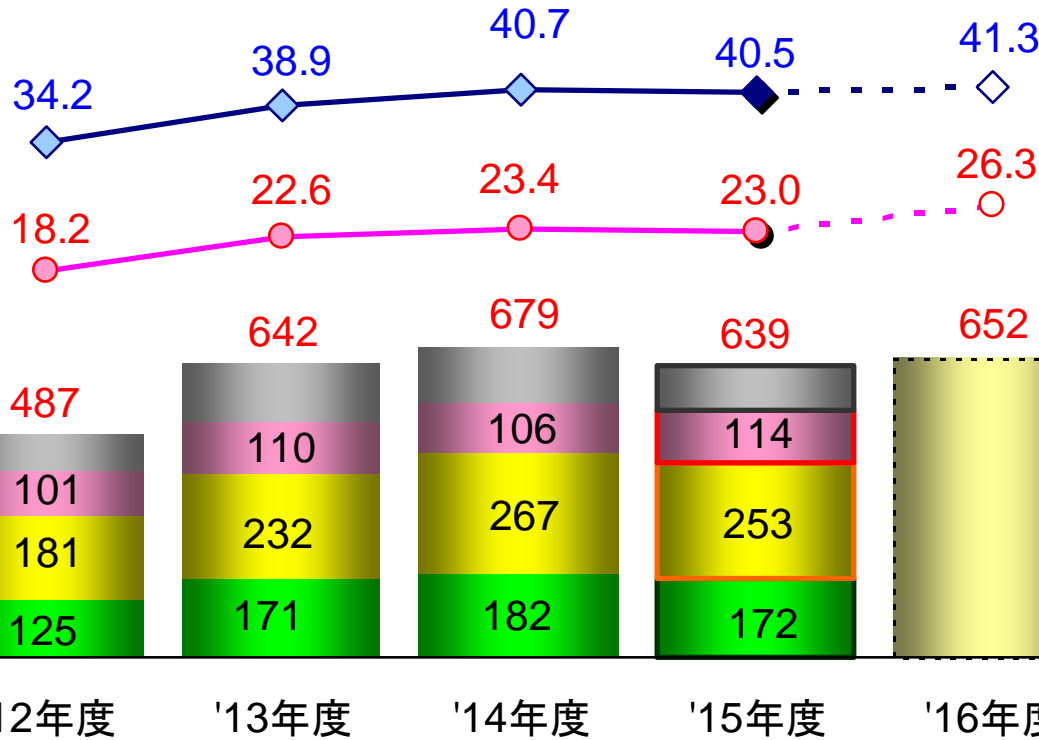
為替(期中平均)(円/\$)

120.00
110.00
100.00
90.00
80.00
70.00



売上高
(億円)

1,000
800
600
400
200
0



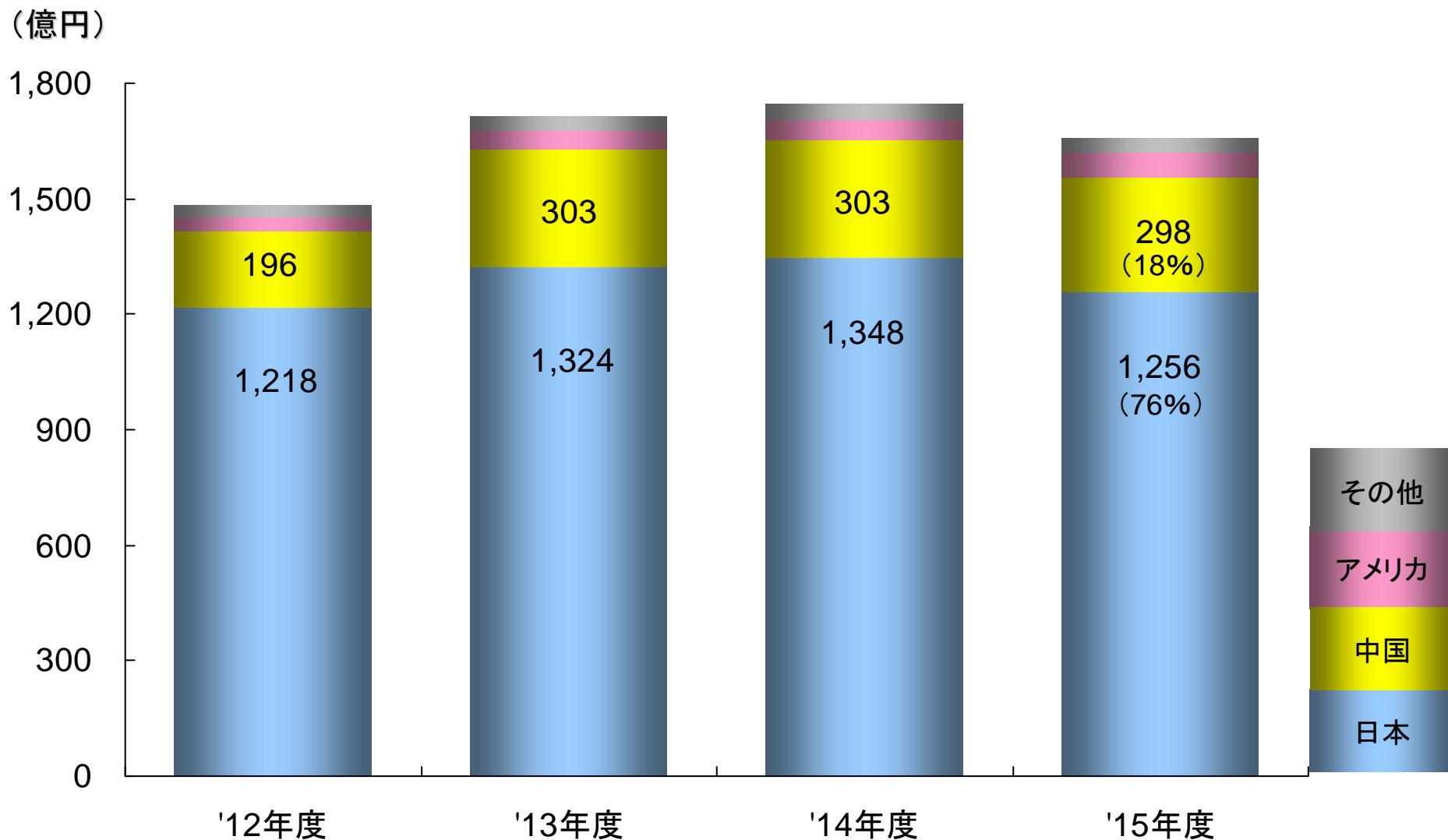
海外売上高比率(%)

海外生産高比率(%)

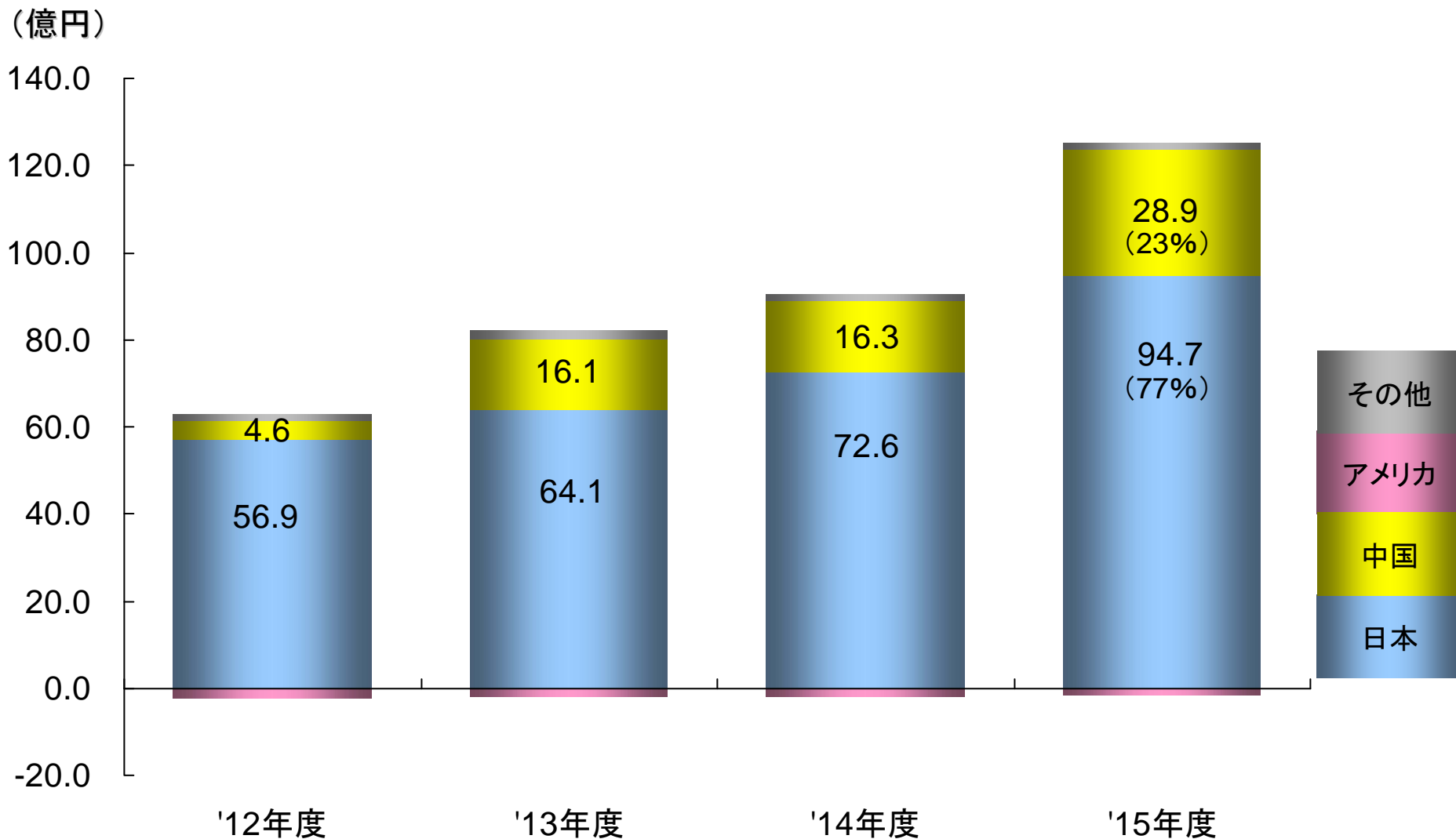
50.0
40.0
30.0
20.0
10.0
0.0



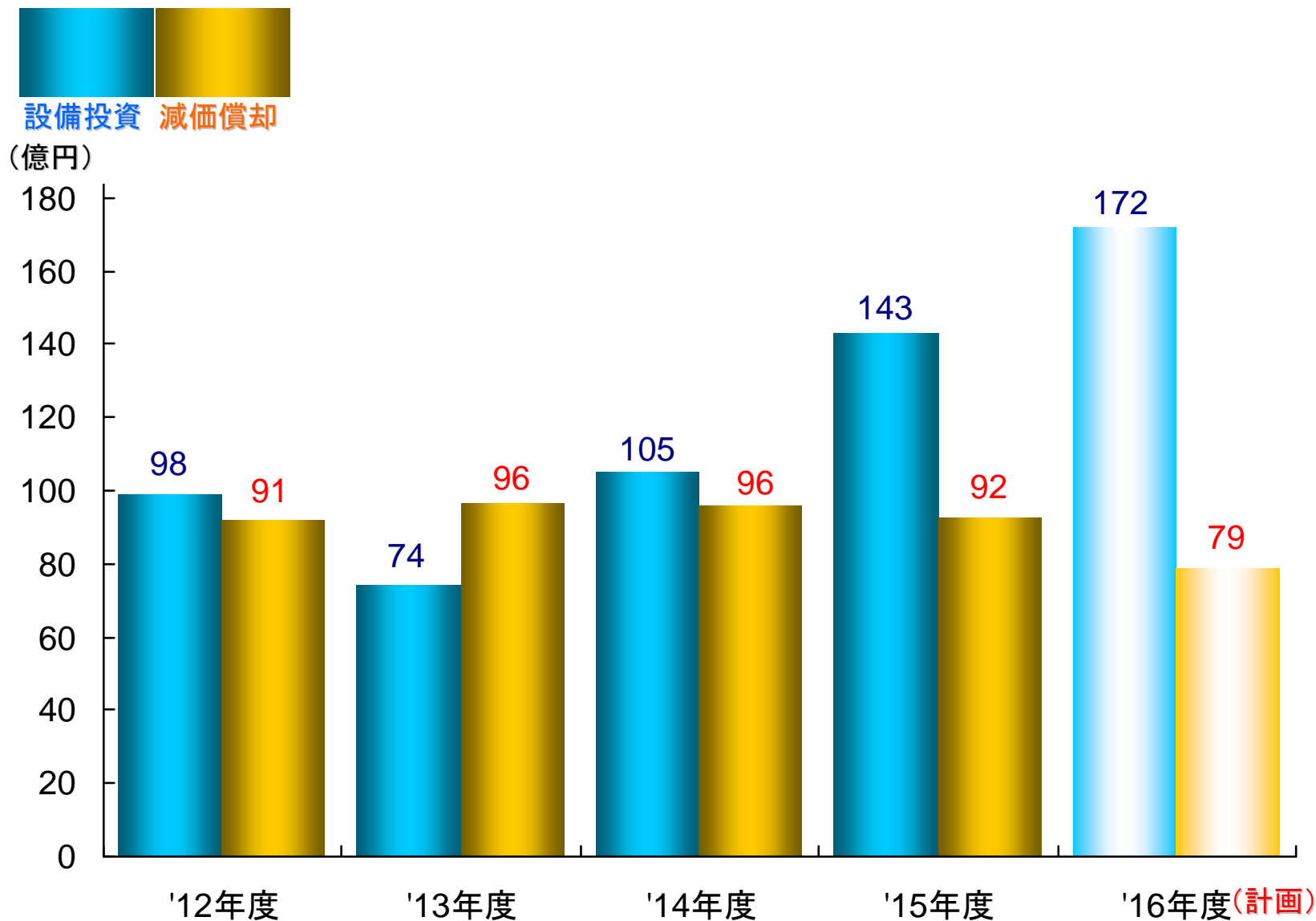
連結所在地別売上高の推移(単純合算)



連結所在地別営業利益の推移(単純合算)

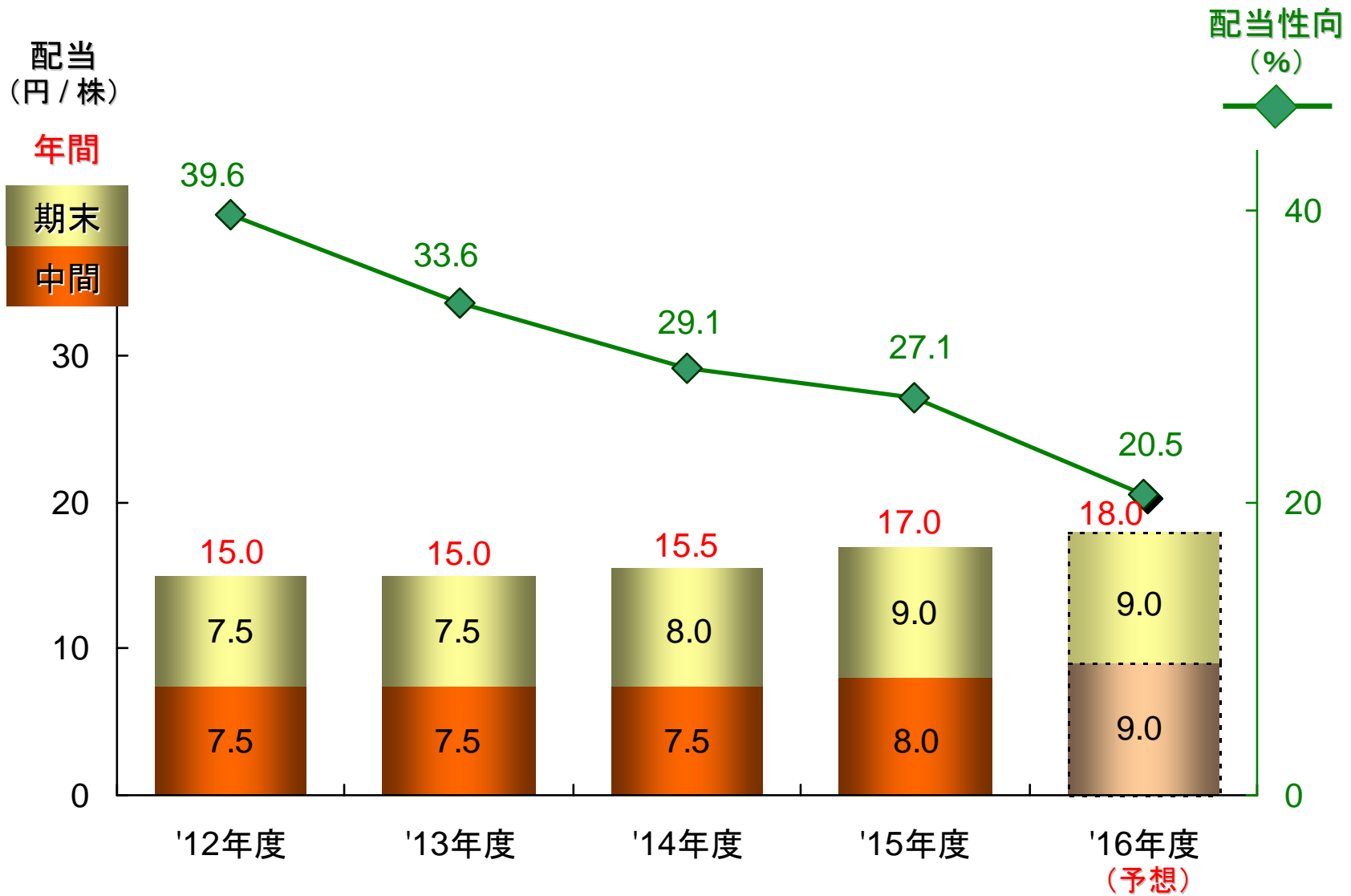


設備投資と減価償却(連結)



* 当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について主として定率法を採用していましたが、次期から定額法に変更します。

1株当たり配当と配当性向の推移(連結)



TOPICS(1)

第9次中計を遂行中：既存事業について

1. 基盤4事業

①SAP事業

- ・SDN第4期増設完了
- ・マレーシアに新たに工場を建設
 (16年5月着手、18年夏稼働予定)



建設予定地

②潤滑油添加剤事業

- ・潤滑油添加剤事業本部を設置
- ・SKNプラントの新設、稼働
- ・新生産拠点の検討 アセアン・北米(2拠点目)

TOPICS(1)

第9次中計を遂行中：既存事業について

1. 基盤4事業

③画像形成材料事業

- ・重合トナー中間体 新グレード増産対応(16年度)
- ・超臨界技術の応用検討

④AOA事業

- ・タイ PTTGCとのポリオール事業の協業を検討
- ・高付加価値PPGの開発促進

2. 高付加価値製品群

- ・薄膜TUBの実績化
- ・永久帯電防止剤の新製品開発、拡販等

TOPICS (2)

第9次中計を遂行中：新規事業について

既存の本社研究所、桂研究所に加え、
衣浦工場に電池材料用研究設備を新設

電池としての特徴：**大容量**で**コンパクト**

所在地：愛知県半田市 衣浦工場内

研究内容：電池材料の研究開発

投資額：約5億円

着工時期：2016年5月（予定）

操業時期：2016年10月（予定）

TOPICS (3)

第9次中計を遂行中：新規事業について

バイオ・メディカル分野でプロジェクト推進中

プロジェクトチームの活動を3ヵ月延長（6月末まで）

社内シーズを棚卸し、優先順位をつけて、
事業化に向けた計画を策定中。



高速測定が可能な免疫分析装置
アキュラシード専用検査用試薬も
順次ラインアップ拡充中（現在10項目を販売）

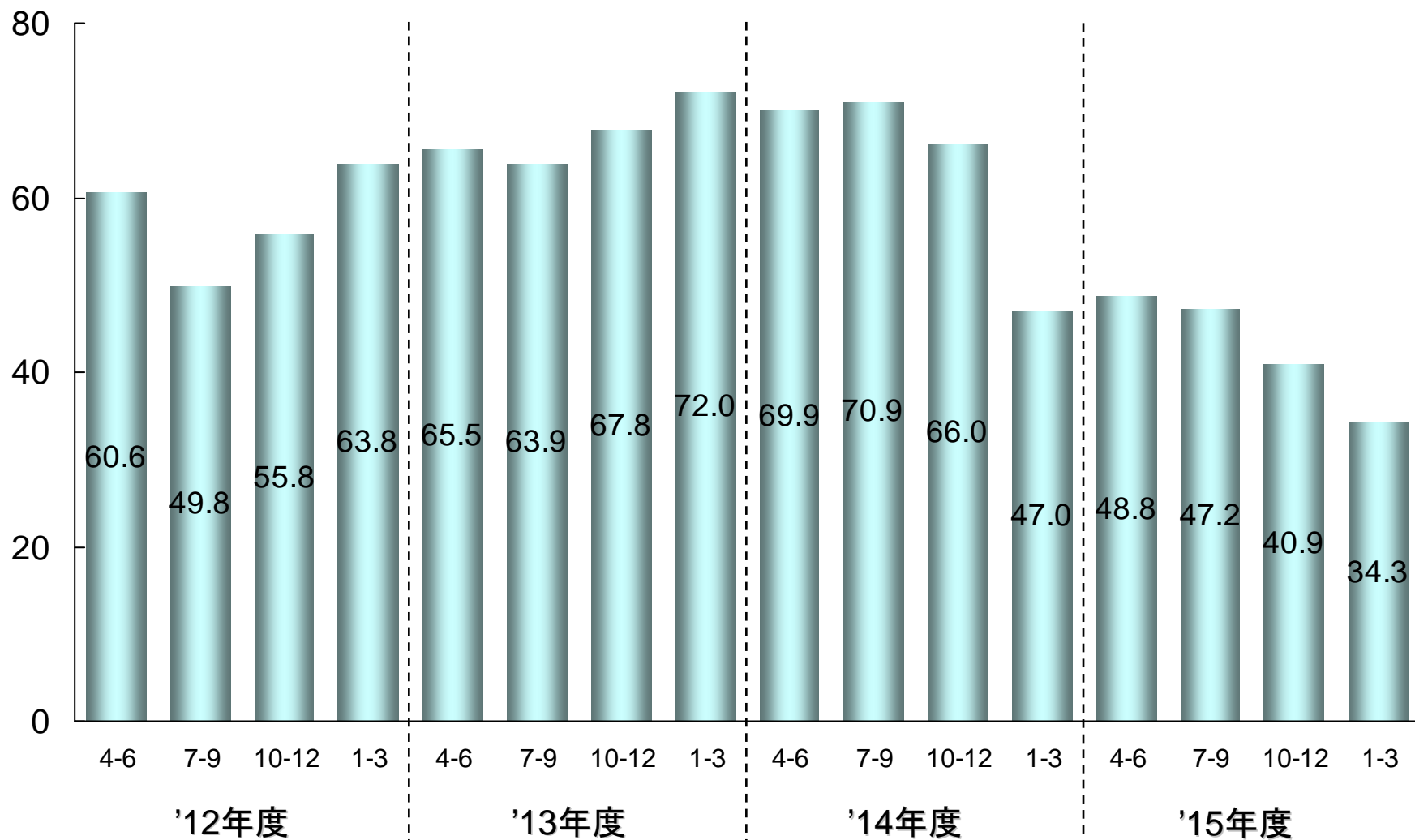
Sanyo Global Innovation 200



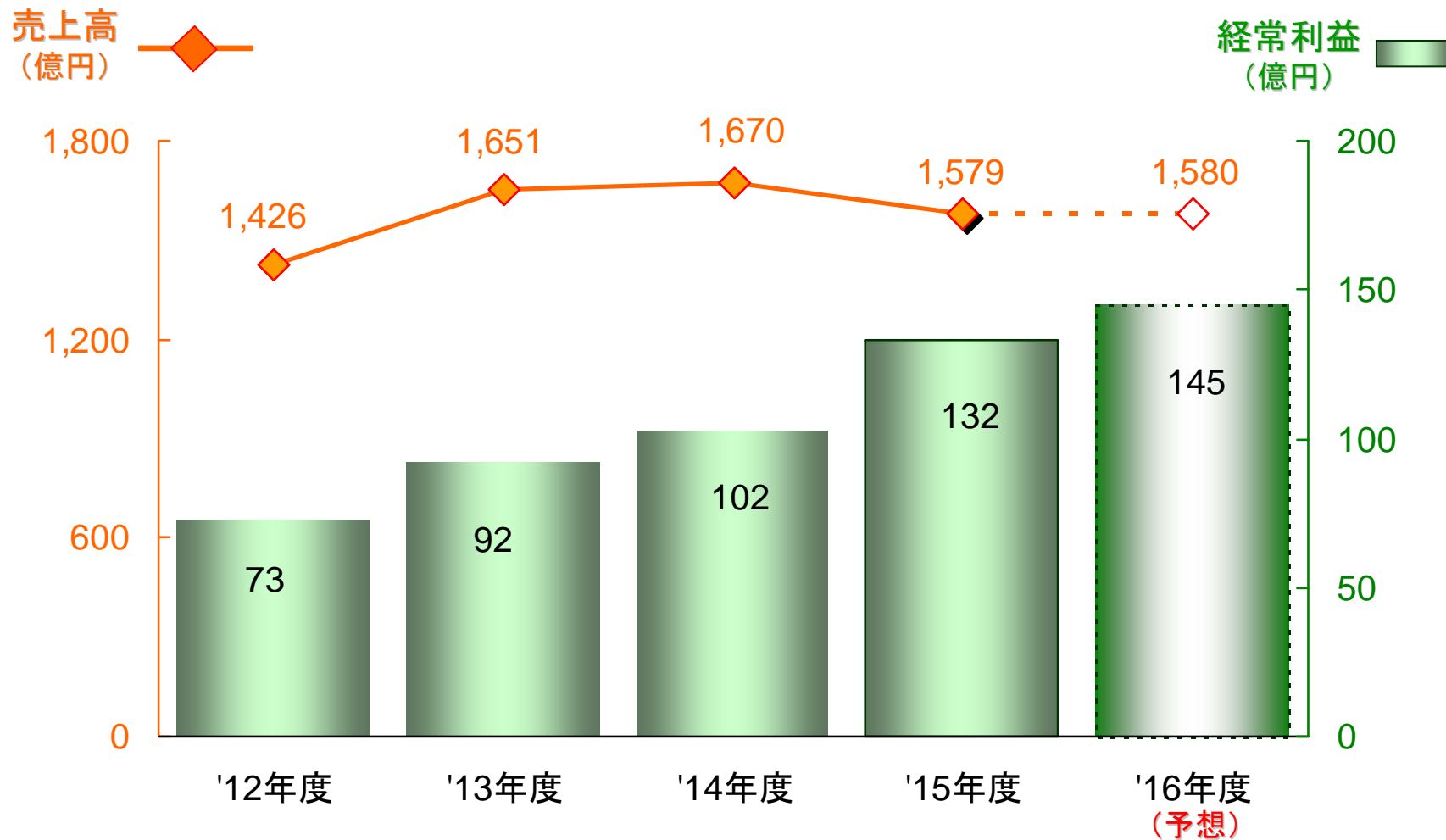
参考資料

国産ナフサ価格の推移

国産ナフサ価格
(千円/kl)



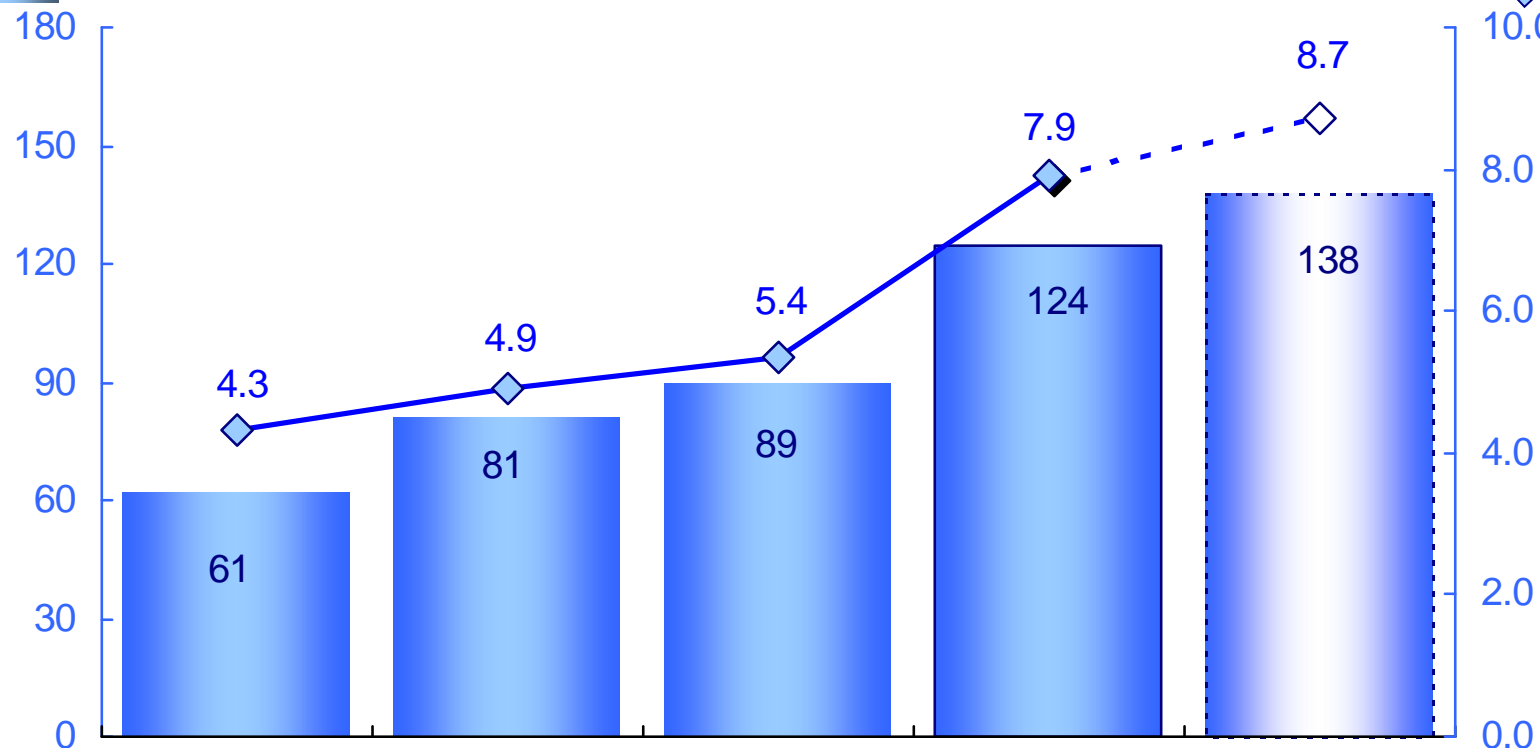
連結業績の推移



連結営業利益(同率)の推移

営業利益
(億円)

営業利益率
(%)



'12年度

'13年度

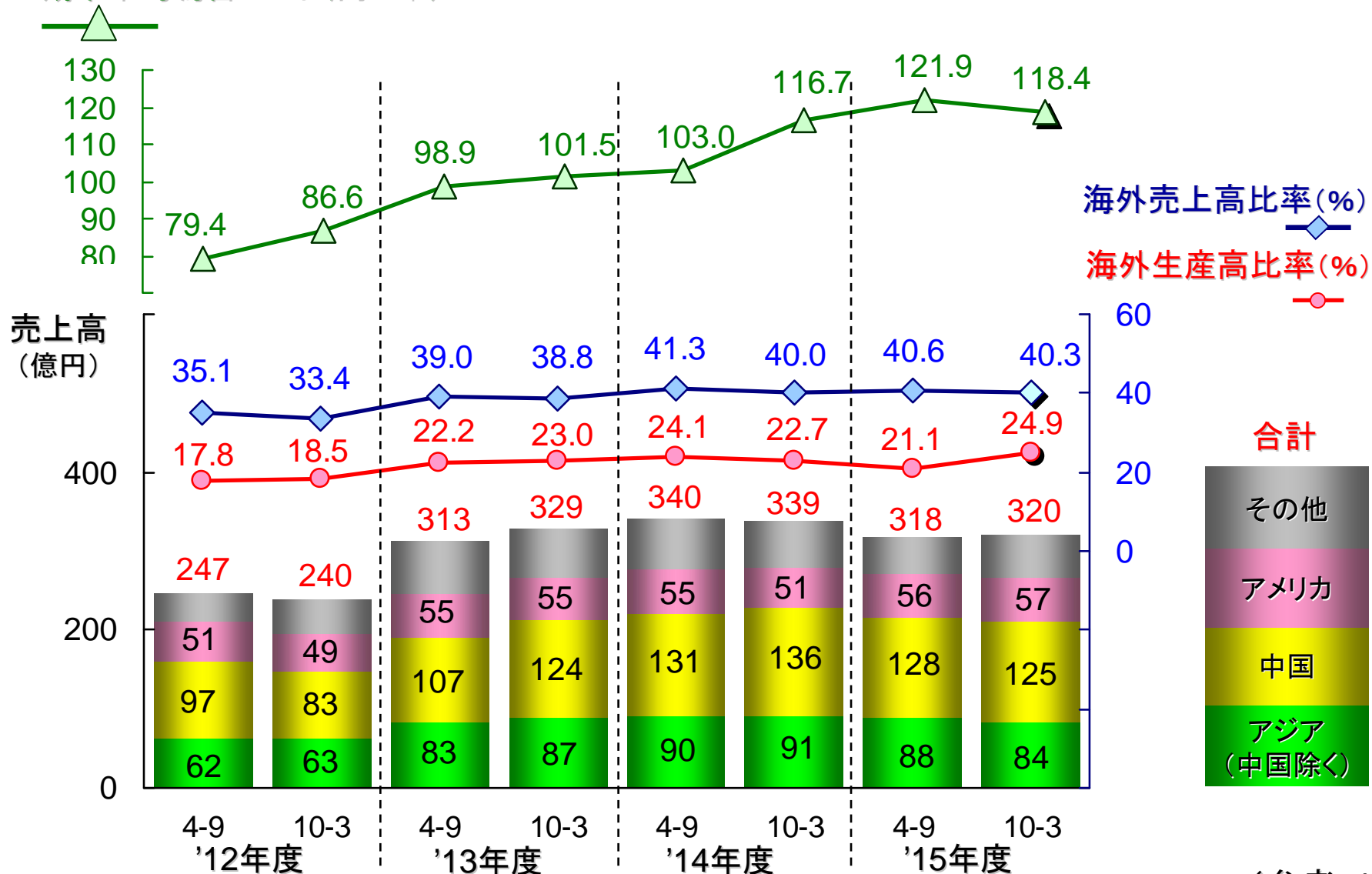
'14年度

'15年度

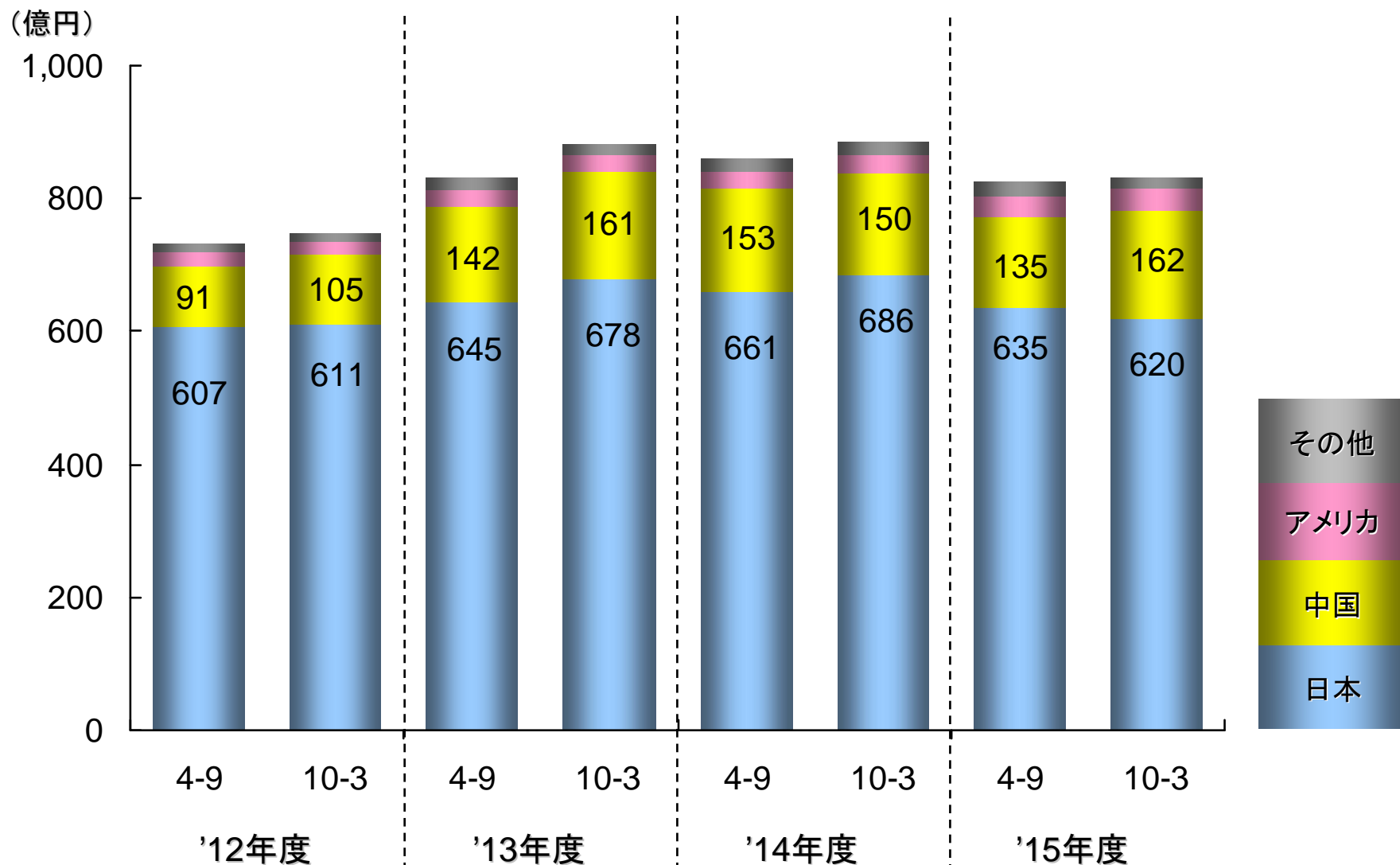
'16年度
(予想)

連結海外売上高の推移

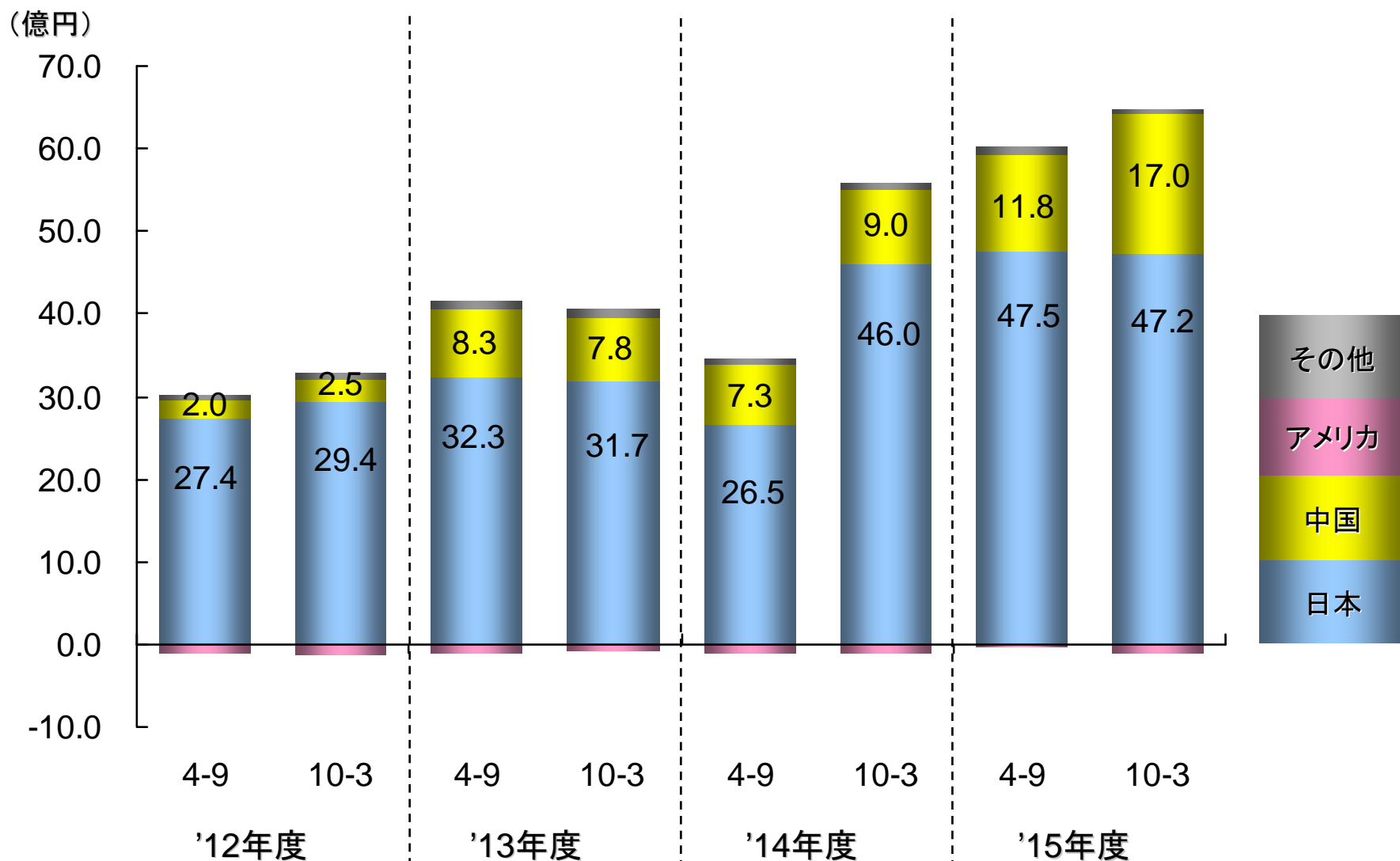
期中平均為替レート(円 / \$)



連結所在地別売上高の推移(単純合算)



連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



国内連結子会社(5社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
SDPグローバル(株)	SDP	三洋化成工業(株) 70% 豊田通商(株) 30%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノブコ(株)	SNL	三洋化成工業(株) 100%	紙・パルプ薬剤、塗料用薬剤、 各種工業用薬剤等の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) 50% JXエネルギー(株) 50%	ポリウレタンフォーム用原料等の製造
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) 50% エアー・プロダクツ 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒等の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株) 100%	運送業

海外連結子会社(8社)

会社名	所在国	略号	議決権所有割合	事業内容
三洋化成精細化学品 (南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の製造
三大雅精細化学品 (南通)有限公司	中国	SDN	SDPグローバル(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易 有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の販売
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 89% 豊田通商(株)ほか 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂 等の製造販売
SANAM Corporation	米国	SANAM	三洋化成工業(株) 100%	米国子会社の統括会社、 潤滑油添加剤、ウレタン ビーズ等の販売
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corporation 100%	潤滑油添加剤の製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corporation 100%	ウレタンビーズの製造
SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.	マレー シア	SDPM	SDPグローバル(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売

持分法適用会社(5社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 50% JXエネルギー(株) 50%	合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. 50% JX・ニッポン・ケミカル・テキサス 50%	合成ゴム原料の製造
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株) 100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50% JXエネルギー(株) 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株) 100%	不動産、保険代理業